

計算書類に対する注記（法人全体用）

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ①建物・建物付属設備・構築物・機械及び装置・車輛運搬具・器具及び備品・ソフトウェア  
平成19年3月31日以前に取得したものは旧定額法、  
平成19年4月1日以後に取得したものは定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

- ①退職給付引当金  
和歌山県社会福祉協議会の実施する退職共済制度に加入している職員に係る掛金納付額のうち法人の負担額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

税込経理によっている。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

和歌山県社会福祉協議会の実施する退職共済制度に加入している職員に係る掛金納付額のうち、法人の負担額に相当する金額を計上している。

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当拠点区分において、作成する計算書類は、以下のとおりになっている。

- (1) 法人全体の計算書類（会計基準省令第1号第1様式、第2号第1様式、第3号第1様式）
- (2) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表（会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式）  
当法人では、公益及び収益事業を実施していないため、公益及び収益事業区分内訳表を作成していない
- (3) 各拠点区分におけるサービス区分の内容
  - ①法人本部拠点区分  
ア 法人本部
  - ②杉の郷拠点区分  
ア 杉の郷 生活介護  
イ 杉の郷 施設入所支援  
ウ 杉の郷 短期入所  
エ 杉の郷 ホームさんさろ
  - ③杉の郷えぼし寮拠点区分  
ア 杉の郷えぼし寮 生活介護  
イ 杉の郷えぼし寮 施設入所支援  
ウ 杉の郷えぼし寮 短期入所  
エ 杉の郷えぼし寮 ホームしゃくなげ
  - ④虹拠点区分  
ア 虹 生活介護  
イ 虹 放課後等デイサービス  
ウ 虹 日中一時支援  
エ 虹 学童クラブ
  - ⑤ゆず拠点区分  
ア ゆず 障害児者相談センター  
イ ゆず 在宅リハビリテーション推進強化事業
  - ⑥ワークランドそら拠点区分  
ア ワークランドそら 就労継続支援B型  
イ ワークランドそら 就労移行支援  
ウ ワークランドそら 放課後等デイサービス

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は、以下のとおりである。

(単位：円)

| 基本財産の種類    | 前期末残高         | 当期増加額      | 当期減少額      | 当期末残高         |
|------------|---------------|------------|------------|---------------|
| 土地（基本）     | 146,625,750   |            |            | 146,625,750   |
| 建物（基本）     | 879,668,195   | 7,129,850  | 46,688,472 | 840,109,573   |
| 建物付属設備（基本） | 32,802,046    | 31,232,750 | 5,222,566  | 58,812,230    |
| 定期預金（基本）   | 1,000,000     | 0          | 0          | 1,000,000     |
| 合計         | 1,060,095,991 | 38,362,600 | 51,911,038 | 1,046,547,553 |

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は、以下のとおりである。

|          |              |
|----------|--------------|
| 土地（基本財産） | 69,623,000円  |
| 建物（基本財産） | 108,110,750円 |
| 合計       | 177,733,750円 |

担保に供している債務の種類および金額は、以下のとおりである。

|                       |             |
|-----------------------|-------------|
| 設備資金借入金（一年以内返済予定額を含む） | 15,000,000円 |
|-----------------------|-------------|

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

|            | 取得価額          | 減価償却累計額       | 当期末残高       |
|------------|---------------|---------------|-------------|
| 基本財産       |               |               |             |
| 建物（基本）     | 1,595,248,250 | 755,138,677   | 840,109,573 |
| 建物付属設備（基本） | 94,955,720    | 36,143,490    | 58,812,230  |
| 小計         | 1,690,203,970 | 791,282,167   | 898,921,803 |
| その他の固定資産   |               |               |             |
| 建物         | 45,421,000    | 22,831,016    | 22,589,984  |
| 建物付属設備     | 441,000       | 355,815       | 85,185      |
| 構築物        | 22,785,175    | 15,069,003    | 7,716,172   |
| 機械及び装置     | 24,139,908    | 24,001,574    | 138,334     |
| 車輛運搬具      | 73,484,116    | 65,834,035    | 7,650,081   |
| 器具及び備品     | 154,698,008   | 136,276,483   | 18,421,525  |
| ソフトウェア     | 696,640       | 696,640       | 0           |
| その他の固定資産   | 483,640       | 0             | 483,640     |
| 小計         | 322,149,487   | 265,064,566   | 57,084,921  |
| 合計         | 2,012,353,457 | 1,056,346,733 | 956,006,724 |

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

|       | 債権額         | 徴収不能引当金の当期末残高 | 債権の当期末残高    |
|-------|-------------|---------------|-------------|
| 事業未収金 | 135,857,112 | 0             | 135,857,112 |
| 合計    | 135,857,112 | 0             | 135,857,112 |

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内容並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

(単位：円)

| 種類及び銘柄 | 帳簿価額 | 時価 | 評価損益 |
|--------|------|----|------|
| 該当なし   |      |    |      |

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. その他の社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし